

第 24 期 第 11 回 科学者委員会 研究計画・研究資金検討分科会 議事録

日 時:2019 年 3 月 27 日(水)16:00~18:00

場 所:日本学術会議 6-C(2)会議室

出 席 者(敬称略):相澤, 大矢根, 大山, 丹下, 武田, 藤井, 古谷, 松尾, 山崎
駒井, 渡辺 →TV 会議出席

欠 席 者(敬称略):井伊, 小澤, 亀田, 中村

1) 前回議事録(案)の承認

- ・ 分科会終了時までには修正事項等の申し出はなく、原案通り確定された。

2) 学術大型研究計画策定の審査と評価プロセスについて(資料 p.5 以降)

- ・ 利益相反排除の方針について(資料 p.12)
厳格化を図るため、以下の文を加えることとした。
「提案者はその提案を評価・審議する評価小分科会の委員長になることはできない」
- ・ 評価小委員会での審査プロセスを確認した。
一部(継続の審査、融合領域の審査)を除き、基本的に MP2017 のやり方を踏襲する。

主な注意点は以下に。

- ・ 審査小分科会の開催は原則最初の一回のみ(委員長選出、審査プロセスの確認)。2 回以上の開催は妨げないが、TV 会議システムを使うなど、経費ができるだけかからないように工夫する。
- ・ 評価小分科会の主なタスクは、各審査委員からの評価の集計結果の確認と順位付けである。また、必要に応じて集計された推薦順位に修正を加えることができるが、その場合は理由を付す。
- ・ 審査委員、審査小分科会での1-6の評点付与は評点分布の一覧表(p.8)に厳密に従う。

3) 重点大型研究計画の継続認定条件の具体的チェックについて

- ・ 基本的に委員長提案に従うことが確認された(p.16)。
- ・ 継続課題として認められなかった場合、新規提案として審査する。